



妙典小だよい

主体性を育てる ~自主・自律・共生~



令和7年4月吉日
4月号

校長 富永 香羊子

自分で考えて、決める子

春陽の候、新2～6年生のみなさま、ご進級おめでとうございます。新1年生のみなさまご入学おめでとうございます。

昨年度と同様に、今年度も、学校周辺の満開の桜に見守られながら、新学期をスタートすることができました。着任式・始業式では、新6年生の素敵な語りと共にアリーナ（体育館）いっぱいに、校歌が響きわたりました。入学式は晴天のもと、130名の新1年生が、保護者の皆様、地域の方々、先生方に温かい拍手で迎えられ、アリーナに元気いっぱいの笑顔を届けてくれました。

始業式では、妙典小学校の子供達に目標にして欲しいことを3つ話しました。

1. 「自分で考えて、決める子になりましょう」妙典小学校の校訓「あったかはあと」には、「いけいけはあと」、「しっかりはあと」、「あったかはあと」の3つのはあとが込められています。この3つのはあとを育むために、「自分で考えて、決める子」を目指す子ども像に掲げています。特に1・2年生の生活科と3～6年生の総合的な学習の時間には、探究的な学習場面を取り入れて、自分で決めた課題について多様な意見を出し合って自分たちで解決する学習を推進しています。ご家庭でも、すぐに答えを求めるのではなく、お子様との会話を大切にし、お子様が自分で考えて自分で納得する答えが出せるまで、ゆっくり時間をかけて待ってあげていただきたいと思っております。

2. 「あいさつをしましょう」修了式の日に紹介した、緑色のベストを着て、皆さんの安全を守ってくださっている見守り隊の方や、横断歩道で旗を持って誘導してくださるおうちの方々に、「おはようございます」や「さようなら」のあいさつをしっかりしましょう。あいさつは、人と人とをつなぐ大切なコミュニケーションツールの1つです。ご家庭でもあいさつの習慣を大切にしてください。

3. 「本を読みましょう」妙典小学校には、素敵な学校図書館があります。学校図書館の本の中にはたくさんのアイディアが詰まっています。何か分からぬことがあった時に本を読むと、答えのヒントが見つかるかもしれません。また、りんごの棚というコーナーもあります。これは、本を読むことが苦手な人にも読みやすい本を集めたコーナーです。ぜひ、一度、のぞいて見てください。

妙典小学校は、4月23日に、令和7年度 子どもの読書活動優秀実践校として、文部科学大臣表彰を受けることになりました。また、保護者の皆様で結成された、読み聞かせきかせグループ「あったか読み聞かせ隊」もありますので、ご興味のある方は、担任までお申し出ください。

【校内教育支援センター・みらいサポーターについて】

今年度より、市内の小中学校に、校内支援センターを開設し、個別に配慮が必要な児童生徒や学校に行きづらさを感じている児童生徒の支援を行うためにみらいサポーターと呼ばれるスタッフを配置します。妙典小学校では、現在、開設に向けて準備をしております。利用方法等については、準備が整い次第、改めてご連絡いたします。